

Google、検索結果でのAudio Overviewsを試験公開

検索結果から Audio Overview を生成する機能を Google は試験公開した。

検索結果から Audio Overview を生成する機能を [Google は試験公開](#)しました。

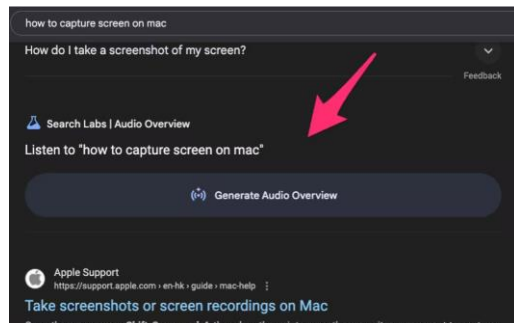
クエリに関連するコンテンツから検索結果の中で音声概要を生成

Audio Overview は、日本では「音声による概要」という名称で [NotebookLM](#) と [Gemini アプリ](#)で利用できます。

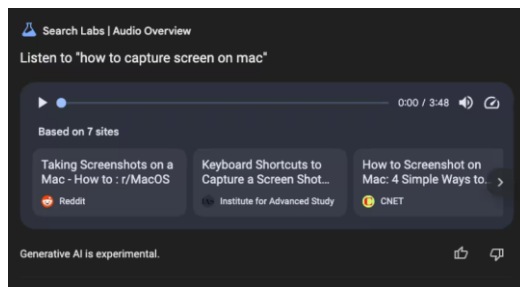
NotebookLM にしても Gemini にしても、ユーザーが提供したソースに基づいて音声概要を生成します。

一方で、検索結果での Audio Overview は検索クエリに関連した複数のコンテンツをソースに音声概要を生成します。

検索結果の中に Audio Overview を生成するブロックが挿入されます。



ここでは 7 サイトのコンテンツから音声概要を生成しています。



Google、検索結果でのAudio Overviewsを試験公開

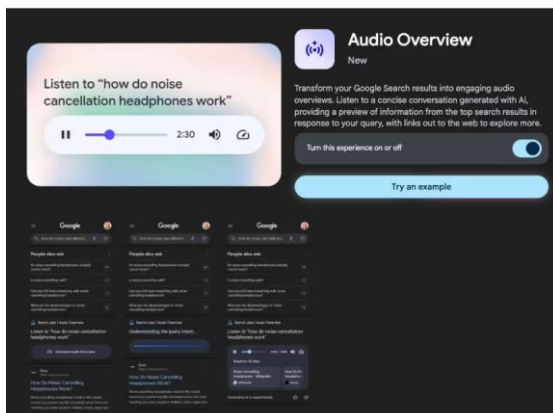
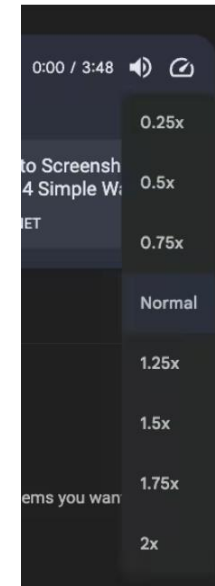
検索結果から Audio Overview を生成する機能を Google は試験公開した。

検索結果での Audio Overview の特徴は次のとおりです。

- 再生時間はだいたい 2 ～ 3 分台。NotebookLM や Gemini と比べるとかなり短い
- ダウンロード不可。検索結果を開いたまま聴く必要あり
- NotebookLM や Gemini と同じように女性と男性による会話形式
- 利用されるコンテンツにはオーガニック上位や AI Overview と重複するものは含まれているが、検索結果の上位から順番ではない
- 再生速度は 0.25 ～ 2.0 倍の範囲から 0.25 刻みで調整可能

オプトイン必要、米国のみはずだが

検索結果での AI Overview は試験機能のため、[Search Labs](#) からのオプトインが必要です。



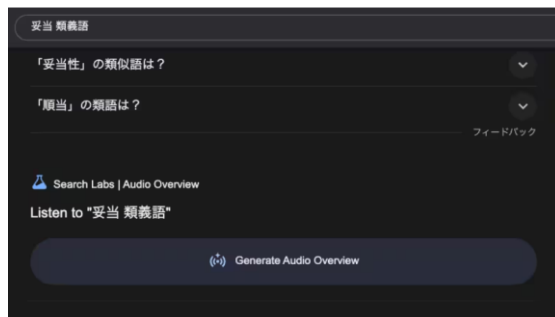
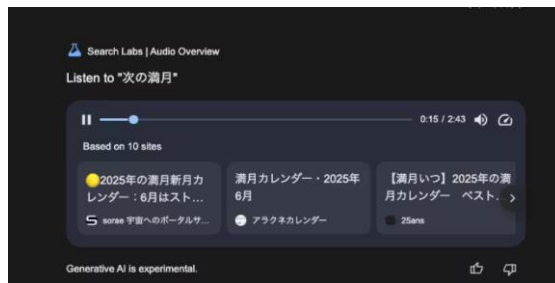
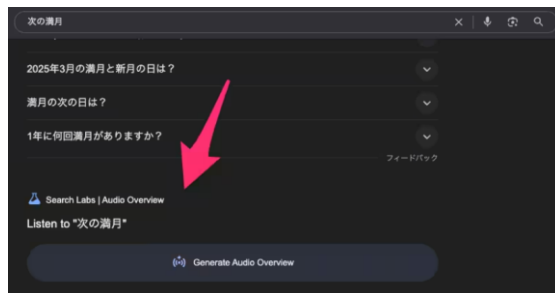
米国限定の機能です。

Google、検索結果でのAudio Overviewsを試験公開

検索結果から Audio Overview を生成する機能を Google は試験公開した。

のはずなのですが、日本の Google の検索結果にも出てきました。

VPN 接続はしておらず、日本の自宅から普通に検索しています。



情報は日本語のサイトから取得していますが、音声概要は英語でした。

また、この記事を書いている時点では出てなくなりました。

理由は分かりません。

NotebookLM の Audio Overview を英語だけのサポートの頃から僕はよく利用しています。

ですが、検索結果の Audio Overview は利用しないと思います。

再生時間が短く内容が薄いのと、何よりダウンロードできないのが不便です。

個人的には、試験で終了してしまい一般公開されないのではないかと予想します。

Google、インドでのAI Modeの試験運用を開始

インドでの AI Mode の試験運用を Google は開始した。米国以外の国での展開はインドが初めて。

インドでの AI Mode の試験運用を [Google は開始](#)しました。

米国以外の国での展開はインドが初めてです。

オプトインが必要な試験運用

米国では一般ユーザーに [AI Mode](#) が解放されています。

しかし、インドでは Search Lab でオプトインする必要があります。

米国も当初はオプトインユーザーだけが AI Mode を使えたので、同じパターンです。

Google は次のように述べています。

We first introduced AI Mode as an experiment in the U.S. earlier this year, and started rolling out to users outside of Labs at Google I/O 2025. It's already resonating with users who appreciate its speed, quality, and fresh responses. Following this positive feedback, we're excited to bring AI Mode to India, starting today, as an experiment in Labs in English. This approach allows us to learn what's most helpful to our users here and improve rapidly with your feedback.

私たちは今年初めに、まずアメリカで AI モードを試験的に導入し、Google I/O 2025 にて Labs 以外でのユーザーへの展開を開始しました。そのスピード、品質、そして新鮮な回答は、すでにユーザーからご好評をいただいています。この好意的なフィードバックを受け、本日よりインドにおいて、Labs の試験機能として AI モードを英語で提供できることを大変嬉しく思います。このアプローチにより、インドのユーザーの皆様にとって何が最も役立つのかを学び、フィードバックをいただきながら、迅速に改善を進めてまいります。

インドでは、ヒンディー語と英語が(国としての)公用語ですが、AI Mode は英語だけで提供されるということです。

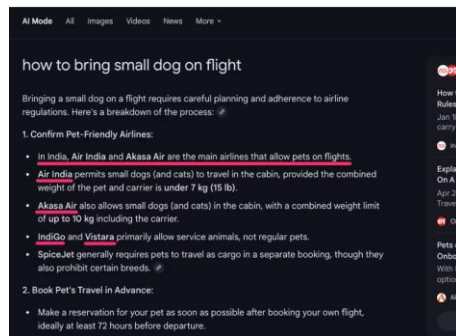
Google、インドでのAI Modeの試験運用を開始

インドでの AI Mode の試験運用を Google は開始した。米国以外の国での展開はインドが初めて。

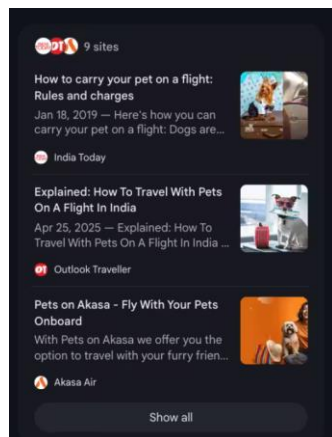
インド版 AI Mode

AI Mode は、通常検索と同様にユーザーの物理的な居場所が結果に影響します。
つまりローカリゼーションが機能します。

こちらは、「how to bring small dog on flight」(飛行機に小型犬を持ち込む方法)の Google インドでの AI Mode の回答です。
Air India や、Akasa Air、IndiGo などのインドの航空会社に関するルールが説明されています。



サイドパネルの関連コンテンツもインドのサイトからです。

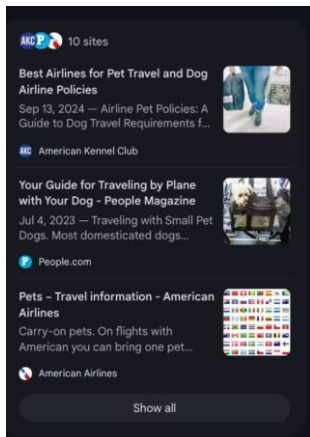


🇮🇳 サイト名や記事タイトルから判断できるようにインドのサイト

Google、インドでのAI Modeの試験運用を開始

インドでの AI Mode の試験運用を Google は開始した。米国以外の国での展開はインドが初めて。

同じクエリで米国で AI Mode を利用した場合は米国のサイトから情報が取得されています。



 American Kennel Club や  American Express は米国のサイト

日本への AI Mode の展開はいつ？

日本への AI Mode の展開時期が気になりますが、インド以外の国での展開については Google は何も触れていません。

一方、オーストラリアの Google で AI Mode が出ているとの[目撃情報](#)があります(オーストラリアに繋いでみても、僕は確認できず)。

AI Overview は [2024 年 5 月に米国で一般公開](#)され、3 か月後の [8 月に日本で試験公開](#)されました(オプトイン必要)。

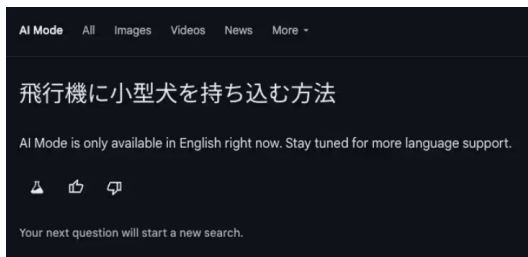
 日本を含めた、英国とインド、インドネシア、メキシコ、ブラジルの 6 か国で同時に試験公開された

Google、インドでのAI Modeの試験運用を開始

インドでの AI Mode の試験運用を Google は開始した。米国以外の国での展開はインドが初めて。

予想していたよりもかなり早かったという印象だったのですが、AI Mode はどうなるでしょうか。

現状では、日本語で質問しても AI Mode は回答できません。



インドでの英語での公開と、オーストラリアでの目撃情報を手がかりにすると、当面は英語だけのサポートになるような気がします。

ChromeのアドレスバーからAI Modeでダイレクトに検索するショートカットが追加される

Chrome Canary に、アドレスバーから直接 AI Mode で検索するショートカット機能が実装された。

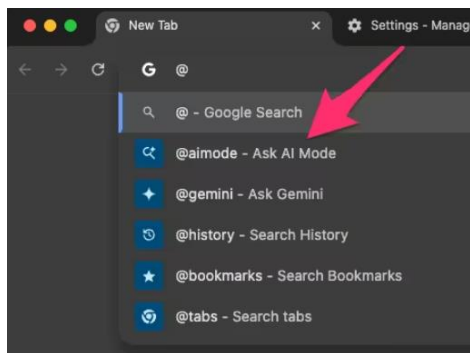
Chrome Canary に、アドレスバーから直接 [AI Mode で検索するショートカット機能が実装](#)されました。

@aimode でアドレスバーから AI Mode を呼び出す

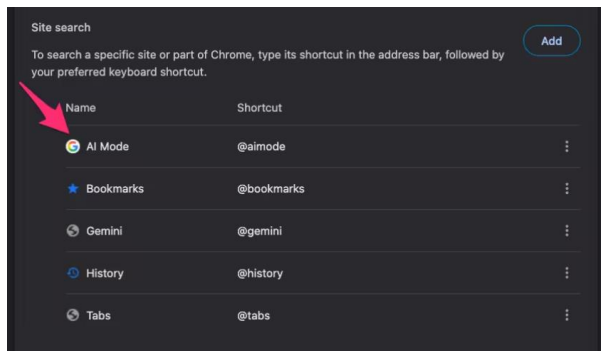
Chrome には、@ をつけて履歴やブックマーク、さらには Gemini を[アドレスバーから起動する機能](#)が付いています。

Chrome Canary でアドレスバーに“@aimode”と入力します。

すると、AI Mode で検索するショートカットを選択できます。



設定の「サイト内検索」セクションに AI Mode (@aimode) が追加されています。



現在、Chrome の初期設定ではアドレスバーから Google 検索をダイレクトに実行します。

もし初期状態で AI Mode を実行するように Chrome の仕様を Google が変更したら、AI Mode を半強制的にユーザーに使用させることも可能です。

ChromeのアドレスバーからAI Modeでダイレクトに検索するショートカットが追加される

Chrome Canary に、アドレスバーから直接 AI Mode で検索するショートカット機能が実装された。

安定版 Chrome で AI Mode のショートカットを使う

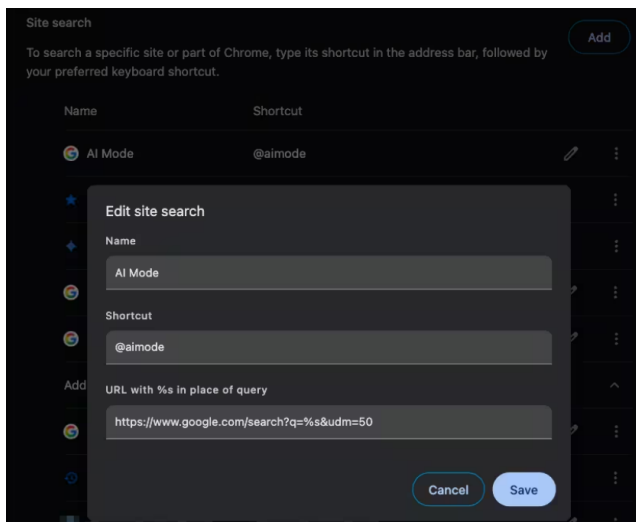
AI Mode のショートカットをデフォルトで利用できるようになったのは開発バージョンの Canary です。

しかし、一般向けの Stable バージョンでも AI Mode のショートカットを手動で作成できます。

「サイト内検索」設定で次の URL を指定したショートカットを作成するだけです。

<https://www.google.com/search?q=%s&udm=50>

※udm=50 は AI Mode のパラメータ



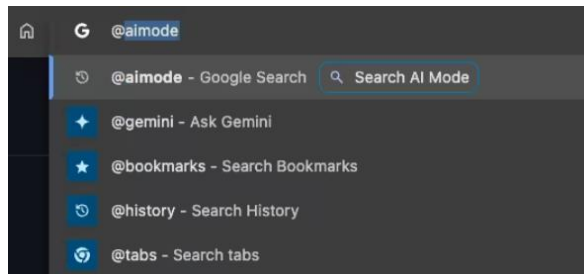
ここでは、Canary にならって名前 (Name) に「AI Mode」、ショートカット (Shortcut) に「@aimode」を指定しましたが、この項目は任意です。

好きなように設定してください。

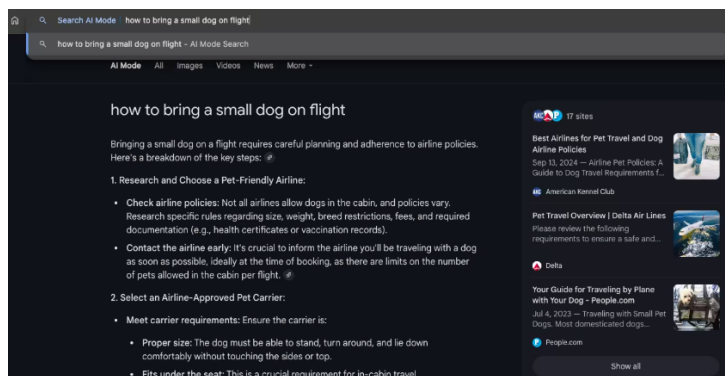
ChromeのアドレスバーからAI Modeでダイレクトに検索するショートカットが追加される

Chrome Canary に、アドレスバーから直接 AI Mode で検索するショートカット機能が実装された。

設定を終えたら、アドレスバーに「@aimode」と入力すると、先ほど設定した AI Mode 検索を呼び出せます。



アドレスバーにクエリを入力すると、Google 検索ではなく AI Mode 検索が実行されます。



AI Mode を使える環境にある人は試してみてください！

AI自動翻訳コンテンツでも価値を提供できていればスパムではない、robots.txtでブロックする必要なし

多言語サイトの構成を解説するドキュメントから、robots.txt を使用してすべての自動翻訳ページをブロックする方法についてのセクションを Google は、削除した。

[多言語サイトの構成を解説するドキュメント](#)から、robots.txt を使用してすべての自動翻訳ページをブロックする方法についてのセクションを Google は、削除しました。

ランキング操作が目的でなければ AI 翻訳は許可される？

以前は、ドキュメントは次の段落を含んでいました。

[robots.txt](#) を使用して、自動翻訳したサイトページが検索エンジンからクロールされないようにしてください。自動翻訳は意味が通じない場合があるため、スパムとみなされる可能性があります。さらに重要なこととして、読みにくく不自然な翻訳はサイトのイメージ低下につながるおそれがあります。

現在はこの段落は削除されています。

削除理由は、[2024 年 3 月のスパムアップデートの内容](#)に合わせるためとのことです。

ドキュメントのみの変更であり、ランキングシステムの変更ではないとも述べています。

自動翻訳そのものは問題ではありません。

自動翻訳を利用して質の低いコンテンツを大量生産する行為が「[大量生成されたコンテンツの不正使用](#)」のスパムポリシー違反に該当します。

生成 AI が格段に進化し、AI が相当に自然に翻訳できるようになりました。

要は、品質を保った自動翻訳であれば、robots.txt でブロックする必要はないということです(それでも大量生成すれば、問題視されるでしょう)。

Reddit が自動翻訳ページで検索トラフィックを伸ばす

世界最大のディスカッションフォーラムである Reddit はしばらく前から [AI が自動翻訳したページを公開して、検索トラフィックを伸ばし](#)ています。

こうした状況について Google は Search Engine Roundtable に[次のようにコメント](#)したとのこと。

AI自動翻訳コンテンツでも価値を提供できていればスパムではない、robots.txtでブロックする必要なし

多言語サイトの構成を解説するドキュメントから、robots.txt を使用してすべての自動翻訳ページをブロックする方法についてのセクションを Google は、削除した。

特定のサイトやページの状況についてコメントしたり、サイトごとに個別のサポートを提供したりすることはありませんが、当社のポリシーでは、AI によって翻訳されたコンテンツを厳密にスパムと定義しているわけではありません。当社の大規模なコンテンツの不正利用に関するポリシーでは、ユーザーにほとんど、あるいはまったく価値を提供しない非独創的なコンテンツを大量に作成することに対する全体的な警告の一環として、翻訳を含む自動変換について言及しています。

ここでも、AI 翻訳自体がスパムではないと明言しています。

自動翻訳かどうかではなく、価値を提供しないコンテンツを大量作成が問題視されます。

裏を返せば、価値を提供できていれば自動翻訳は許可されるということです。

AIは購買体験を改善するのか？「AIレコメンドがきっかけで商品購入」32%【海外&国内SEO情報ウォッチ】

Web担当者Forum の連載コーナー「海外&国内SEO情報ウォッチ」を更新。オンラインでの購買行動に、AI はどう影響を与えていて、人びとはそれをどう感じているのか？ 期待感と課題を把握しておこう

[Web担当者Forum](#) の連載コラム、「[海外&国内SEO情報ウォッチ](#)」を更新しました。

今週のピックアップはこちらです。

- ・ AIは購買体験を改善するのか？「AIレコメンドがきっかけで商品購入」32%。ECにおけるAI体験調査データ



ほかにも、ウェブサイト運営や SEO に役立つ、次のような情報を取り上げました。

- ・ SEOのためにコンテンツを作る → プロダクト自体をコンテンツに変える。新発想「PLSEO」とは？
- ・ 検索結果のサムネイル画像はレシピ構造化データでは指定できない
- ・ 生成AI検索の時代だからこそ「ブランド戦略・戦術」に立ち戻る
- ・ AI時代のSEO：変わらぬ本質とGoogleの構造的優位性
- ・ グーグル、セーフサーチに関するドキュメントを刷新
- ・ グーグル、7種類の構造化データのサポートを終了
- ・ GA4を用いたオウンドメディアの間接効果の計測方法と評価指標
- ・ 無料ヒートマップツールのMicrosoft ClarityでUX改善する方法
- ・ ChatGPTにおすすめされたビジネスの悲喜こもごも

こちらからどうぞ。

- ・ [AIは購買体験を改善するのか？「AIレコメンドがきっかけで商品購入」32%【SEO情報まとめ】](#)

AI Overviewの順位が低下中？ トップ表示が98%から88%に減少↓

AI Overview が、検索結果のトップではなく検索結果の中に掲載されるケースが増加しているようだ。

AI Overview が、検索結果のトップではなく検索結果の中に掲載されるケースが増加しているようです。

AIO の 98% 以上が 1 位 → 87.6% に下落

seoClarity の調査によると、米 Google では 1 か月前は 98% 以上の AI Overview が PC 検索の検索結果のトップに掲載されていました。

しかし、最新のデータでは 87.6% に減少したそうです。

言い換えると、2 位以下の AI Overview は 1 か月前は 2% 未満だったのに対し、12.4% に増えました。

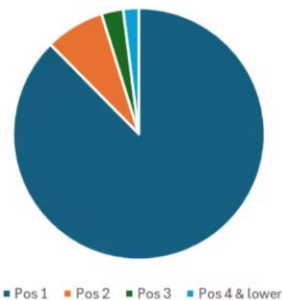
⚠️ 不注: seoClarity の調査だが元データは見つけられず。[Search Engine Land](#) が報じている

調査段階での、AI Overview の掲載順位ごとの分布は次のとおりでした。

- 1 位: 87.6%
- 2 位: 7.6%
- 3 位: 2.8%
- 4 位以下: 2%

- 87.6% of AI Overviews appear in Position 1.
- 7.6% appear in Position 2.
- 2.8% appear in position 3.
- 2% appear in Position 4 or lower.

Current Rankings of AIOs



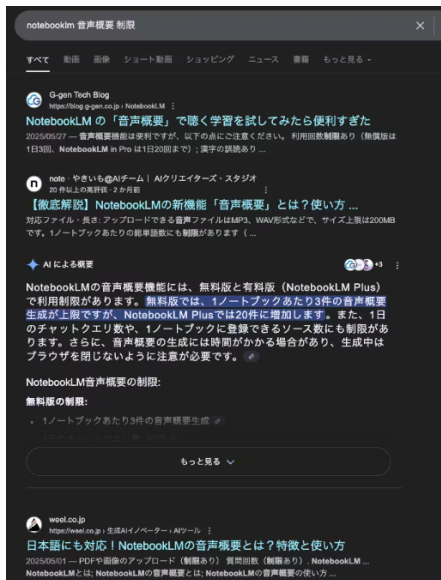
AI Overviewの順位が低下中？ トップ表示が98%から88%に減少↓

AI Overview が、検索結果のトップではなく検索結果の中に掲載されるケースが増加しているようだ。

日本でも増えているトップ表示ではない AIO

日本の Google でも、検索結果のトップ表示ではない AI Overview(AI による概要)が増えているように感じます。

これは、掲載順位が 3 位の AI Overview です。



こちらはさらに下がり、画像検索ブロックを含めると掲載順位 6 位です。



いわゆる、ゼロクリック検索の増加に繋がります。

検索結果の中ほどに AI Overview が掲載されれば、クリック率の低下が緩和されることが期待できます。

AI Overview のポジション移動は一時的なテストなのか、それとも永続的で今後さらに増えるのか、注視しましょう。